

学生番号を記入する

作成日を記入する

申請者の所属先を記入する
<学部生>
学部名、学科名、学年
<大学院生>
研究科名、専攻名、学年
所属課程名は該当するものを○で囲む
※修士課程及び博士課程は医学系研究科の一部のみ選択可能

学生番号 **081987654** ※提出する書類は学生自身が全てコピーを保存してください。 (様式 1-①)

【重要】申請する学生自身が申請要領を熟読していない場合は受付できません。

名古屋大学 授業料免除申請書

2022年3月2日

名古屋大学長 殿

所属	工	学部	○○○○	学科		年	4
研究科		専攻		年	修士課程	博士課程	
					博士前期課程	博士後期課程	

2022年4月現在 (後期に申請する場合は2022年10月現在)

入学年月 **2019** 年 **4** 月 **10** 日 **入学**・編入学

フリガナ **メイダイ ヒカリ** 氏名 **名大 ひかり**

申請身分: **一般**・独立生計者

該当する方を○で囲む

申請者の氏名・フリガナを記入する

該当している項目に1つ✓チェックを入れる
さらに②に該当する場合は①~③のうち1つに✓チェックを入れる

このたび下記理由により **2022年度** 授業料免除をしていただきたく関係書類添付の上、申請致します。
下記の申請資格を確認してください。いずれかの該当項目へ✓をしてください。

授業料免除申請資格	
<input checked="" type="checkbox"/>	① 申請者が大学院生です
<input checked="" type="checkbox"/>	② 申請者が2019年度以前入学の日本入学生です(以下1)~3)のいずれかに✓をしてください)
<input type="checkbox"/>	1) 私は日本学生支援機構給付奨学金に採用されていますが、併用して名古屋大学独自の授業料免除を申請します。(別途「認定継続申請書A様式2」を提出すること)
<input checked="" type="checkbox"/>	2) 私は日本学生支援機構給付奨学金に新規で申請し、併用して名古屋大学独自の授業料免除を申請します。(別途「認定継続申請書A様式1」を提出し、日本学生支援機構給付奨学金を併用を申請すること)
<input type="checkbox"/>	3) 私は日本学生支援機構給付奨学金に申請する資格がない。または以前申請したが1年以内の結果が不採用のため、名古屋大学独自の授業料免除のみ申請します。
<input type="checkbox"/>	③ 申請者又は申請者の学費負担者が次の激甚災害の被災者です (対象激甚災害:平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年8月9日暴風雨及び豪雨、令和2年7月豪雨)

該当している項目に1つ✓チェックを入れる
前期申請時選択可能項目: ①・②
後期申請時選択可能項目: ③・④

下記の申請種別を選択し、いずれかの該当項目へ✓をしてください。

申請種別	
<input checked="" type="checkbox"/>	① 前後期同時申請 前後期申請時に後期分も合わせて申請し、後期分の申請書類提出を省略する
<input type="checkbox"/>	② 前期のみ申請 当該年9月末で卒業(修了)予定、または後期は休学等で在学しないことが決まっている
<input type="checkbox"/>	③ 後期のみ申請 後期分のみ申請する
<input type="checkbox"/>	④ 後期変更申請 前後期同時申請後、後期申請時に申請内容に変更が生じ、変更申請をする

申請理由を詳細に記入する
(悪い例)
・お金がないから
・困窮しているから
・母子家庭だから
⇒理由が短いと詳しく記入すること

理由 (授業料の支払いが困難である事情や家庭状況について、**具体的に詳しく**記入してください。)

COVID-19感染拡大の影響で父の収入が激減したため、父は定職に加えアルバイトの掛け持ちを始めざるを得ませんでした。なぜなら2022年は妹と弟の進学が重なり支出が増大するからです。そんな経済的に苦しい家計を支えるためにも私はアルバイトに励んでいますが、就職活動が本格的になり、学業・就職活動・アルバイトの3つを両立させることが困難になってきました。学費免除していただきますと学業と就職活動に邁進できます。以上の理由から授業料の免除を希望します。

4月以降の在籍課程において、休学歴がある場合は、休学期間および休学理由を記入する

申請者自身が現在居住している住所を記入する
(マンション名・部屋番号も忘れずに)

休学歴のある場合 **2020年4月 ~ 2020年9月**
理由: **右手骨折による入院・手術・リハビリ通院のため**

自宅電話番号を記入する
自宅電話番号がない場合は、申請者自身の携帯電話を記入する

東海国立大学機構メールアドレス記入する
※不備等ありましたらメール連絡をすることがあるため、必ず大学からの連絡に対応してください。迷惑メールボックスなども定期的に確認してください

本人	現住所	〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町1-1-1 不老マンション 101	TEL	(090) 1234 - 5678	携帯	(090) 1234 - 5678
家計支持者①	住所	〒981-0100 宮城県宮城郡利府町1-1-1	TEL	(022) 123 - 4567	携帯	(090) 8765 - 4321
家計支持者②	住所	〒981-0100 宮城県宮城郡利府町1-1-1	TEL	(022) 123 - 4567	携帯	(080) 9876 - 5432

申請者自身の携帯電話番号を記入する
※不備等ありましたら電話連絡をすることがあるため、必ず大学からの連絡に対応してください

家計支持者①または②の住所を記入する。
マンション名・部屋番号がある場合は忘れず記入する

家計支持者①または②の携帯電話番号を記入する

自宅電話番号を記入する
自宅電話番号がない場合は、家計支持者①または②の携帯電話を記入する